

ポスターセッション

*筆頭著者名を表記しています。

- P-01** AI ツールを用いた H3K27ac 等のヒストン修飾特異的な生細胞イメージングプローブ
フラッシュトーク
6月19日(木) mintbody の開発
前島 大樹 (東京科学大学 生命理工学院)
- P-02** マラリア原虫のヘテロクロマチン維持に働く因子の解明
森 稔幸 (東京女子医科大学)
- P-03** Sequence element preserving chromatin condensation to repress sexual development of human malaria parasite
中嶋 舞 (大阪大学微生物病研究所)
- P-04** 父親由来 FMRP 欠損が胎仔脳の DNA メチル化および遺伝子発現に与える影響
遠藤 悠 (東北大学大学院 医学系研究科 発生発達神経科学分野)
- P-05** 哺乳類細胞におけるヒストン H3K27 モノメチル化機構の解析
フラッシュトーク
6月19日(木) 岩谷 優音 (理化学研究所 真貝細胞記憶研究室、東京科学大学)
- P-06** イネ茎頂メリシステムにおける 3D 免疫染色の改良とエピジェネティック修飾解析
森下 友梨香 (名大院・生命農学)
- P-07** パラログを利用したメチル化合成致死
江畑 貴大 (星薬科大学 エピゲノム創薬研究室)
- P-08** 1 本鎖 DNA リガーゼの同定とシークエンス解析への応用
三浦 史仁 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- P-09** DNA メチル化維持は癌細胞の細胞老化を抑制する
山口 幸佑 (国立遺伝学研究所 遺伝学メカニズム研究系)
- P-10** GLP 補填による Kleefstra 症候群治療に必要な細胞種の同定
山田 亜夕美 (理化学研究所 真貝細胞記憶研究室)
- P-11** エピジェネティック毒性学の提唱
瀧谷 徹 (環境エピジェネティクス研究所)
- P-12** 哺乳類の経世代エピジェネティック遺伝 (TEI) の機構の作業仮説—CCCTC- 結合因子を軸として—
堀谷 幸治 (環境エピジェネティクス研究所)
- P-13** ツインリサーチ : H3K9 脱メチル化酵素 KDM7A はアレルギー発症の遺伝的メカニズムに関与する
荒川 裕也 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻病態生体情報学講座)
- P-14** DNA 複製を介したヘテロクロマチン領域の制御メカニズムの解明
横澤 拓馬 (福井大学大学院 工学研究科 総合創成工学専攻)
- P-15** DNA メチル化制御タンパク質 HELLs-CDCA7 の、non-B 型 DNA に対する活性
新海 晓男 (国立研究開発法人理化学研究所 開拓研究本部 真貝細胞記憶研究室)
- P-16** de novo DNA メチル化における CDCA7 の役割
志村 知古 (国立研究開発法人理化学研究所 開拓研究本部 真貝細胞記憶研究室)
- P-17** ヒストンメチル化酵素 NSD2 が寄与する新規ゲノム維持機構の探索
岩崎 涼 (千葉大学理学研究院)
- P-18** ヘテロクロマチンの構築とその分子基盤
白井 温子 (理研・真貝細胞記憶研究室)

- P-19** 人工アセチル化酵素によるミトコンドリアタンパク質の高アセチル化は細胞老化を促進する
島津 忠広（理化学研究所・真貝細胞記憶研究室）
- P-20** *SMARCA1* メチル化がん細胞における治療標的遺伝子の探索
竹島 秀幸（星薬科大学 先端生命科学研究所 エピゲノム創薬研究室）
- P-21** ノックアウトマウスを用いた網膜における血管新生制御機構の解析
森本 帆貴（福井大学 工学研究科 産業創成工学専攻）
- P-22** 網膜症治療薬のスクリーニングと網膜症に関わる重要遺伝子の探索
水上 千鶴（福井大学 工学研究科 産業創成工学専攻）
- P-23** シロイヌナズナにおいて、H2A.Z とポリコーム抑制マークは H3K4me2 によって制御される
野寄 拓海（東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻）
- P-24** DNA 結合タンパク質の標的領域を大規模並列的に同定する実験手法の考案
福田 溪（山梨大学生命環境学域発生工学研究センター）
- P-25** CENP-A の導入メカニズムとセントロメアクロマチンを維持する仕組み
堀 哲也（大阪大学大学院生命機能研究科）
- P-26** 多発性骨髓腫は DOT1L に特異的に依存し、その阻害は自然免疫反応を活性化し免疫調節薬の効果を増強する
石黒 一也（札幌医科大学医学部分子生物学講座）
- P-27** マウス *Dlk1-Dio3* ゲノムインプリント領域の母方アレルのエピゲノム状態を規定する機能配列の同定
森田 真暢（国立成育医療研究センター研究所システム発生・再生医学研究部、東京科学大学院医歯学総合研究科 NCCHD 成育医学分野）
- P-28** CDX1 と CDX2 は標的クロマチンの H3K27 アセチル化を介して遺伝子発現を制御する
竹信 尚典（埼玉県立がんセンター・臨床腫瘍研究所）
- P-29** マウス ES 細胞におけるヒストンアセチル化酵素 p300 の活性制御とその生物学的機能のゲノム解析
伊藤 恵理（東京大学定量生命科学研究所、東京大学理学系研究科生物科学専攻）
- P-30** 老化細胞における EZH1 の機能解析
加藤 大貴（金沢大学がん進展制御研究所）
- P-31** DNA メチル化継承の不全が引き起こすゲノム不安定化のメカニズム
江口 直也（三重大学大学院生物資源学研究科 分子細胞生物学教育研究分野）
- P-32** CENH3 過剰発現による CENH3 分布の異所的拡大に及ぼす反復配列構造の影響
山口 颯太（東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻）
- P-33** ツインリサーチ：TET1 発現量と DNA メチル化を介した個体差のエピゲノム解析
小畠 唯凪（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻生体病態情報科学講座）
- P-34** いわて東北メディカル・メガバンク機構におけるゲノム・オミックス解析の成果と展望
大桃 秀樹（岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構）
- P-35** 白内障モデルラットとヒト白内障サンプルを用いた白内障発症メカニズムの解明
大野 颯士（福井大学 工学研究科 産業創成工学専攻）
- P-36** 単孔類遺伝子制御領域に見られた DNA の高メチル化傾向
青砥 早希（国立成育医療研究センター）

- P-37** DDI2/3 遺伝子のエピジェネティックな発現制御に関する上流因子の探索
勝田 侑（福井大学 工学研究科 生物応用化学専攻）
- P-38** 多能性誘導における KLF4 量依存的エピジェネティクス制御機構の解析
西村 健（筑波大学 医学医療系 遺伝子制御学）
- P-39** 魚類初期胚の Zygotic genome activation における活性型ヒストン修飾の機能とその制御メカニズム
ショートトーク
6月19日(木)
福嶋 悠人（理化学研究所 生命医科学研究センター）
- P-40** 若年者のエピゲノム高可塑性はクロマチンアクセシビリティの高い変化性と多様性による
リュウ ユユ（星薬科大学 エピゲノム創薬研究室）
- P-41** 肝・脾β細胞発生過程における H3K9me3 ヘテロクロマチン消失制御機構
伊藤 謙治（Penn Epigenetics Institute, University of Pennsylvania, Philadelphia, PA, USA.）
- P-42** ヒストン脱メチル化酵素 LSD1 はエネルギー代謝調節を介してヒト神経幹細胞の神経分化能を規定する
波平 昌一（産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門）
- P-43** 始原生殖細胞の大量調製法を用いた胚細胞腫瘍発生機構の解明
ショートトーク
6月19日(木)
松井 竣亮（関西学院大学 理工学研究科 エピゲノム幹細胞制御学研究室）
- P-44** ロングリードシーケンス法を用いた RNA 修飾とスプライシングの網羅的な解析
余 柏毅（東京大学 先端科学技術研究センター 先端データサイエンス分野）
- P-45** ナノポアシーケンシングを活用した多種 RNA 修飾の検出技術の開発とがん解析への応用
上田 宏生（東大・先端研・先端データサイエンス）
- P-46** 温度上昇が Atf1/Pcr1 依存的に転写高活性な遺伝子内部へ H3K9 メチル化の迅速な蓄積を誘導する
星野 新（東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻）
- P-47** GTP 低下により誘導される IMD2 遺伝子発現制御機構の 1 細胞解析
綾野 貴仁（福井大学大学院 工学研究科 総合創成工学専攻、国立循環器病研究センター 研究推進支援部、日本学術振興会 特別研究員）
- P-48** 鳥肌胃炎における主細胞の変化
古市 ゆみ（星薬科大学先端生命科学研究所エピゲノム創薬研究室）
- P-49** ヘテロクロマチン領域の GTP 依存的な発現制御因子の探索
竹下 明花（福井大学 工学研究科 産業創成工学専攻）
- P-50** 転写共役的 H3K4me1 の意義をストレス応答の観点から解明する
ショートトーク
6月20日(金)
小泉 梨乃（東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻）
- P-51** DNA ホルミル化によるヌクレオソームポジショニングの化学的な調節機構の解明
吉畠 隆史（東京大学大学院工学系研究科）
- P-52** マウス高酸素誘導網膜症モデルを用いた血管新生の経時変化解析
尾関 彩星（福井大学 工学研究科 産業創成工学専攻 生物化学研究室）
- P-53** メチローム解析によるアルツハイマー型認知症血液マーカーの同定
光森 理紗（国立長寿医療研究センター 研究所 メディカルゲノムセンター）
- P-54** RADICL-seq 法による RNA クラウド形成に関する RNA の探索と解析
ショートトーク
6月20日(金)
加藤 雅紀（理研 IMS トランスクリプトーム研究チーム）

- P-55** イベリアトゲイモリを用いた POU5 ファミリーの分子進化及び機能解析
千賀 日南子（関西学院大学 理工学研究科 エピゲノム幹細胞制御学研究室）
- P-56** 抑制性ヒストン修飾 H3K27me3 と H3K9me3 の排他性
木本 彩（東京科学大学）
- P-57** トランスジェニックマウスを用いた paternal ICR の刷り込み DNA メチル化メカニズムの解析
森橋 美月（筑波大院・理工情報生命）
- P-58** 機械学習と高速超解像顕微鏡を組み合わせた画像ベースのエピジェネティックプロ
グラム：レット症候群細胞への応用
6月20日(金) Ab Ghani Nur Syatila（北里大学）
- P-59** トランスクリプトームデータを使った *in silico* スクリーニングによる新規遺伝子相互作用の発見～DPPA3 と ZFP57-TRIM28 複合体間、および Trr-COMPASS 複合体と PRC2 間～
関田 洋一（北里大理学部）
- P-60** 配偶子特異的エピゲノム編集による世代間エピゲノム継承の検証
6月20日(金) 堀居 拓郎（群馬大・生調研）
- P-61** ヒト細胞核由来クロマチンのクライオ電子顕微鏡構造解析
畠澤 卓（東京大学 定量生命科学研究所）
- P-62** ATP 濃度依存的なゆらぎによるミトコンドリアの整列
6月20日(金) 梶田 真司（福井大学 学術研究院工学系部門 生物応用化学講座）
- P-63** CBP/p300 および BRD4 阻害による虚血性網膜症治療効果の解析
小林 和弥（福井大学 工学研究科 生物応用化学専攻）
- P-64** 局所性病変を呈する汗孔角化症の原因となる FDFT1 遺伝子プロモーター DNA 高メチル化の体細胞モザイク
中林 一彦（国立成育医療研究センター 周産期病態研究部）
- P-65** ER 陽性乳がんにおける ELEANOR lncRNA 結合タンパク質の網羅的解析
大畠 裕聖（公益財団法人がん研究会がん研究所がん生物部、東京科学大学大学院医歯学総合研究科 JFCR 腫瘍制御学分野）
- P-66** HP1 β 機能異常による CBX1 関連症候群の病態機構
6月20日(金) 泉 幸佑（テキサス大学サウスウェスタン校）
- P-67** 真菌ゲノムの条件的ヘテロクロマチンには特徴の異なった二つの領域がある
中屋敷 均（神戸大学農学研究科）
- P-68** 核ラミナと相互作用するヘテロクロマチンが核の力学的特性を制御する
川瀬 雅貴（理化学研究所 開拓研究本部）
- P-69** ヌクレオソームの安定性は細胞のアイデンティティとストレス耐性を規定する
6月19日(木) 田中 宏（Sanford Burnham Prebys Medical Discovery Institute）
- P-70** 体細胞核移植胚におけるヒストン変異体 H3.3 のゲノムワイド解析
船屋 智史（理研 BRC）
- P-71** ゾウリムシにおけるヒストン H3 の機能解析
川口 隆之（基礎生物学研究所、総合研究大学院大学）
- P-72** 癌ウイルス感染によるクロマチン異常活性化機構の解明
岡部 篤史（千葉大学健康疾患オミクスセンター、千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学）

- P-73** DNA メチル化はプロトンポンプ阻害剤内服により誘発される
山田 晴美 (星薬科大学 先端生命科学研究所 エピゲノム創薬研究室)
- P-74** ヒト特異的ノンコーディング RNA は TDG 遺伝子活性化を介してヒト神経幹細胞動態を制御する
善野 翔太 (広島大理生物)
- P-75** 孢子・休眠細胞特異的なクロマチン構造の解析
林 亜紀 (基礎生物学研究所・クロマチン制御)
- P-76** XIST 非依存的な不活性 X 染色体のヘテロクロマチン構造
山木 朝陽 (大阪大学 大学院理学研究科 生物科学専攻 染色体構造機能学研究室)
- P-77** セントロメアタンパク質によるヌクレオソーム転写制御
大石 匠美 (東京大学 定量生命科学研究所 クロマチン構造機能研究分野、東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻)
- P-78** ヘテロクロマチン境界領域変動による転写誘導量を細胞集団で一定に維持する機構の解明
東出 望花 (日本学術振興会、福井大学大学院工学研究科)
- P-79** 液一液相分離による核小体内転写高次構造体の形成機構
井手 聖 (東京科学大学 総合研究院 細胞制御工学研究センター)
- P-80** 胚細胞腫瘍の発生過程における TBX4 の機能解析
船蔵 祐羽 (関西学院大学 理工学研究科 エピゲノム幹細胞制御学研究室)
- P-81** 網膜症における病的血管新生メカニズムの解明
中野 悠聖 (福井大学 工学研究科 生物応用化学専攻)
- P-82** CHFR メチル化がん細胞における合成致死新規治療標的遺伝子の探索
大橋 由依 (星薬科大学 先端生命科学研究所 エピゲノム創薬研究室)
- P-83** +1 ヌクレオソームと転写開始位置の決定について
加藤 太陽 (島根大学医学部生化学講座)
- P-84** Cap 特異的 m⁶Am RNA メチル化酵素 PCIF1 のストレス応答時の機能解析
大山 智広 (富山大院・総合医薬学研究科)
- P-85** 膵臓がんのがん関連線維芽細胞におけるエピゲノム不均一性
新城 恵子 (名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍生物学)
- P-86** Mediator kinase モジュールと CHD4 による TGF- β 誘導性転写調節の機構解析
神尾 凌哉 (富山大学 薬学・和漢系 遺伝情報制御学研究室)
- P-87** HBV 感染系を用いた HBV ゲノムと宿主細胞ゲノムとの相互作用の解析
込山 大智 (千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学)
- P-88** H2A バリアントは染色体上の位置に応じてシロイヌナズナのトランスポゾン抑制修飾の確立に寄与する
小田 頌子 (東京大学 理学系研究科 生物科学専攻、東京科学大学 生命理工学院)
- P-89** Cryo-EM による動的構造変化の可視化：USP7 は DNMT1 と相互作用した状態で活性化する
中村 菜緒 (横浜市立大学 生命医科学研究科)
- P-90** マウス初期胚特異的な DNA 複製制御とゲノム 3 次元構造制御
高橋 沙央里 (理化学研究所・生命機能科学研究センター)
- P-91** 大脳形成に関わる非翻訳 RNA による遺伝子制御ネットワークの解明
渡辺 新也 (名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍生物学)

- P-92** トランスポゾン由来抗抑制因子 VANC による塩基配列標的の分子機構
越阪部 晃永（東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻）
- P-93** DNA メチル化異常により引き起こされる転写異常と染色体不安定化
島田 篤（沖縄科学技術大学院大学）
- P-94** DNA メチル化酵素 DNMT1 を分解するキメラ分子の開発
フラッシュトーク
6月20日(金) 森廣 邦彦（東京大学 大学院工学系研究科 化学生命工学専攻）
- P-95** マウス L1 の転移・挿入は、たとえ短い挿入配列であっても、ヒストニアセチル化の違いを生みだす
一柳 健司（名大・生命農学）
- P-96** ヒストンコードに介入する化学触媒の開発
川島 茂裕（東京大学大学院薬学系研究科有機合成化学教室）
- P-97** H3K9 脱メチル化酵素 JMJD1A を欠損した XY 胚生殖腺における性分化
佐々木 馨那（大阪大学生命機能研究科）
- P-98** FOXA2 は内肺葉の発生過程において、ヒト LINE-1 レトロトランスポゾンを開いたクロマチン状態にする
鈴木 輝（名古屋大学生命農学研究科ゲノム・エピゲノムダイナミクス研究室）
- P-99** ヒストン修飾とゲノム 3 次元構造それが関与する細胞分化過程の転写制御機構
久保 直樹（理化学研究所バイオリソース研究センター）
- P-100** 腫瘍内不均一性の形成機構の解明のための新規解析プラットフォームの開発
丸山 玲緒（がん研究会・がん研究所・がんエピゲノム研究部）
- P-101** H19DMR 低メチル化モデルマウス脂肪組織における DNA メチル化率の検討
今田 寛（千葉大学大学院医学研究院小児病態学）
- P-102** DPPA3 は UHRF1 のヘミメチル化 DNA 結合を阻害する
西山 敦哉（東京大学医科学研究所癌細胞増殖部門癌防御シグナル分野）
- P-103** 植物エキスからのヒストン修飾調節活性化合物の探索
堀口 栄（早稲田大学大学院先進理工学研究科 化学・生命化学専攻）
- P-104** 鉄による脂肪分化のエピゲノム制御機構の解明
鈴木 智大（群馬大学 生体調節研究所 代謝エピジェネティクス分野）
- P-105** iMETHYL データベースを利用した血液細胞種特異的な常染色体 DNA メチル化性差の同定
柳田 悠太朗（熊本大学大学院生命科学研究部分子脳科学講座）
- P-106** KRAB zinc-finger タンパク質欠損マウスの精子形成における表現型解析
大塚 海（東京理科大学 創域理工学部）
- P-107** ヒト成体肝細胞由来オルガノイドの安定な増殖と機能化の柔軟なエピゲノム動態
小田 真由美（慶應義塾大学医学部）
- P-108** マウス精子形成期における rRNA 転写制御
前澤 創（東京理科大学 創域理工学部 生命生物科学科）
- P-109** 肺線維症形成におけるヒストン脱メチル化酵素 KDM7A のエピジェネティックバリアとしての役割
古賀 友紹（熊本大学 発生医学研究所 細胞医学分野）
- P-110** マウス ZGA における H3K9 メチル化の役割
前田 亮（大阪大学 大学院生命機能研究科）